学校だより 第6号











発 山武市立大富小学校 住 山武市新泉ト-60 所 令和5年9月14日(木) 発行日 教 頭 椎名 慶久

学校教育目標 『国際社会にたくましく生きる 大富っ子の育成』



『2学期を迎えて』

2学期が始まって2週間がたちました。夏休み明けですが、児童は、 落ち着いた学校生活を送っています。

さて、児童には、充実した2学期にするために、各学年とも目標を 立てスタートしました。学校での学習面・生活面での目標が達成でき るよう支援・指導し、児童の発達段階に応じた成長へとつなげていき

たいと考えています。御家庭でも目標を立て、お子さんに達成感を味わわせていただければと考えます。

2学期もお子さんの成長のために、支援・指導していきますので、本校の教育活動に御支援・御理解いただけ れば幸いです。2学期もよろしくお願いします。



児童会 6年 畑

夏休みが終わり、2学期になりました。そこで、2 学期は、1学期に苦手としていた部分やできなかった ことを改善していきたいと思います。

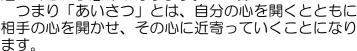
例えば、児童会としての役割で、うまく実力を発揮 できなかったことや、6年生として下級生のことを常 に考えて行動できなかったことです。このようなこと を少しでも改善できるように行動していきたいと思い ます。また、今学期は、修学旅行やマラソン納会など の行事があるので、周りに気を 配り適切な行動をとっていきた いと思います。

さらに、最高学年として、先生にいつまでも頼った り任せたりしないで、自分からできることを少しずつ やっていこうと思います。

『あいさつ・返事・時間・掃除・歌声』

『あいさつ・返事・時間・掃除・歌声』は、成東中 学校区クローバー会(成東中・成東小・大富小・なる とうこども園)の共通指導事項としている内容です。

さて、「あいさつ(挨拶)」には とても重要な意味があります。 「あいさつ(挨拶)」の「あい」 には、心を開くという意味、 「さつ」には、その心に近寄る・ 近づくという意味があります。



「あいさつ」は、人間関係をスタートさせるための 大切な言葉なのです。

そこで、不易である「あいさつ」を「相手の目を見 て、明るく、元気よく、心を込めて」行う子どもをこ れからも育てていきたいと思います。

成率が低い結果となりました。そこで、掃除について の重要性も伝え指導していきたいと考えています。

『稲刈り体験』

9月13日(水)、5年生 11名が、黄金色に成長した 稲を、町山 孔明 様の御 指導を受けながら、稲刈り 体験を行いました。



子どもたちは、暑い中ではありましたが、昔の人が行 ってきた鎌での稲刈りを懸命に行いました。多くの児童 は、初体験であり、昔の人たちの苦労を感じながら体験 することができました。また、コンバインで稲刈りをす る様子も見学し、有意義な時間となりました。

ここで、収穫した米は、12月1日(金)に予定され ているマラソン納会後の餅つき大会で活用されます。

田植えから稲刈りまで御指導いただいた町山様、誠に ありがとうございました。

『秋の全国交通安全運動』



- 9月21日(木)~30日(土) ◆運動期間
- ◆スローガン

『~反射材「ここにいるよ!」

のメッセーッジ〜』

保護者の皆様には、登下校時のパトロールへの協力あ りがとうございます。

これから、日を追うごとに日没時間が急激に早まるこ とから、夕暮れ時に交通事故が発生する可能性が大きく なります。そこで学校では、交通ルールの遵守と正しい 交通マナーについて呼びかけていきます。御家庭でも、 登校時に交通安全について一言声をかけていただければ と思います。

『奉仕作業』ありがとうございました。

8月26日(土)、多くの御家庭の参加をいただき、 奉仕作業が行われました。天候にも恵まれ、暑い中では また、1学期の児童の自己評価から、「掃除」の達しのましたが、一生懸命に作業していただき、校庭や学 |校周辺がきれいになりました。

保護者の皆様、誠にありがとうございました。